

公益社団法人 松戸青年会議所 組織改革拡大委員会	
委員長：井上 邦大	
設置背景	青年会議所として会員拡大はいつの時代も必要不可欠な運動であり、同じ志をもった仲間を常に求めています。我々が運動を展開する松戸市では男女共同参画を推進しており、多くの女性が社会や様々な組織に進出をされています。松戸青年会議所においても一人でも多くの女性が加わり、新たな視点による組織の活性化と会員拡大を推進していく必要があります。
設置目的	会員拡大を通して松戸青年会議所に新たな風を吹かせ、組織がより活性化し、全メンバーで青年会議所運動を推進していくことで、市民から必要とされる組織を作ることとします。
活動概要	<p>【共1】 会員拡大</p> <p>【共2】 総会・例会・地域行事・対外事業等への積極的な参加</p> <p>【共3】 他委員会との連携と協力</p> <p>【共4】 入会クロージングならびに新入会員入会後のフォローと絆の構築</p> <p>【共5】 新年祝賀会の開催</p> <p>【共6】 公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会、千葉ブロック協議会が主催する事業への積極的な参加</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 女性会員拡大向け事業の開催 2. 普段体験できないような環境で絆を深める事業の開催 3. 出向の魅力伝える事業の開催（千葉ブロック大会） 4. 会員減少防止を目的とする企画 5. 新会員の拡大人数管理から認承式までに関わる業務の実施 6. オブザーバーの動員計画や例会等参加時並びに入会までのフォローの実施
5年後の委員会目標（KGI）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 女性会員50名拡大し組織の活性化を図ります。 2. 各例会、総会のメンバー出席率を90%以上にします。 3. メンバーの80%以上が出向を経験します。 4. 1年間の会員減少率を1%未満にします。 5. 理事会の承認後、翌月の例会、総会での新入会員認承式実施率90%を達成します。 6. オブザーバー動員計画の100%達成しオブザーバリスト400名にします。
1年後の委員会目標（KGI）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 女性会員10名拡大し組織の活性化を図ります。 2. 各例会、総会のメンバー出席率を80%以上にします。 3. メンバーの50%以上が出向します。 4. 1年間の会員減少率を5%未満にします。 5. 理事会の承認後、翌月の例会、総会での新入会員認承式実施率80%を達成します。 6. オブザーバー動員計画の100%達成しオブザーバリスト100名にします。
運動計画（KPIも記載）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 女性会員拡大向け事業の開催 KPI：参加者の90%以上が「松戸青年会議所に興味を持った」と思う 2. 普段体験できないような環境で絆を深める事業の開催 KPI：参加者の90%以上が「絆が深まった」と思う 3. 出向の魅力伝える事業の開催（千葉ブロック大会） KPI：参加者の90%以上が「出向の魅力を感じた」と思う 4. 会員減少防止を目的とする企画 KPI：2か月間隔で新入会員向けのセミナーなどの開催や拡大マニュアルや入会資料などを立案する 5. 新会員の拡大人数管理から認承式までに関わる業務の実施 KPI：理事会承認後3日以内に認承式の日時を告知し、認承式の新入会員出席率を80%にする 6. オブザーバーの動員計画や例会等参加時並びに入会までのフォローの実施 KPI：各委員会にオブザーバー動員を依頼し、通年で100%の目標達成をする
運動手法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 女性会員を増やすために、複数の女性講師による講演会を開催し、メンバーとともに青年会議所運動を展開する魅力を感じて頂くことで、多様性の時代に合わせた運動を構築し続けることができます。 2. メンバー間の絆を深めるために、文明の利器を使用しない環境化で過ごし、メンバーと協力し合い乗り越えることで、共助の精神が醸成され課題解決に邁進する組織へと昇華します。 3. 出向への魅力を感じてもらうために、LOMでは味わえない規模感の千葉ブロック大会習志野大会に参加することで、メンバーの視野が拡がり成長の起点となります。 4. 会員の減少を防止するために、新入会員向けの資料を作成し、セミナーの開催を通して青年会議所を理解してもらうことで、持続的に青年会議所運動を展開する基盤が築かれます。 5. 松戸青年会議所メンバーとしての自覚を持ってもらうために、新入会員認承式の開催を理事会承認後3日以内に通知することで、例会や総会などの事業に参加してもらい、メンバーとしての活躍を促します。 6. 各委員会のオブザーバー動員目標を必達させるために、委員会のオブザーバー動員状況を可視化し、動員の不足分に対して併走することで、途切れることなく同志が増え組織の新陳代謝が促進されます。
SDGs	【5、11、17】
パートナー	<p>公益社団法人松戸青年会議所OB会員（事業等における実施支援）</p> <p>松戸市役所（事業等における実施支援）</p> <p>一般社団法人松戸市観光協会（事業等における実施支援）</p> <p>松戸市文化振興財団（事業等における実施支援）</p> <p>公益財団法人松戸市国際交流協会（事業等における実施支援）</p> <p>松戸市教育委員会（事業等における実施支援）</p> <p>松戸商工会議所（事業等における実施支援）</p> <p>MAMACAN(オブザーバー動員における実施支援)</p>